

2022年3月期 第1四半期 決算説明会

ソフトバンク株式会社

2021年8月4日

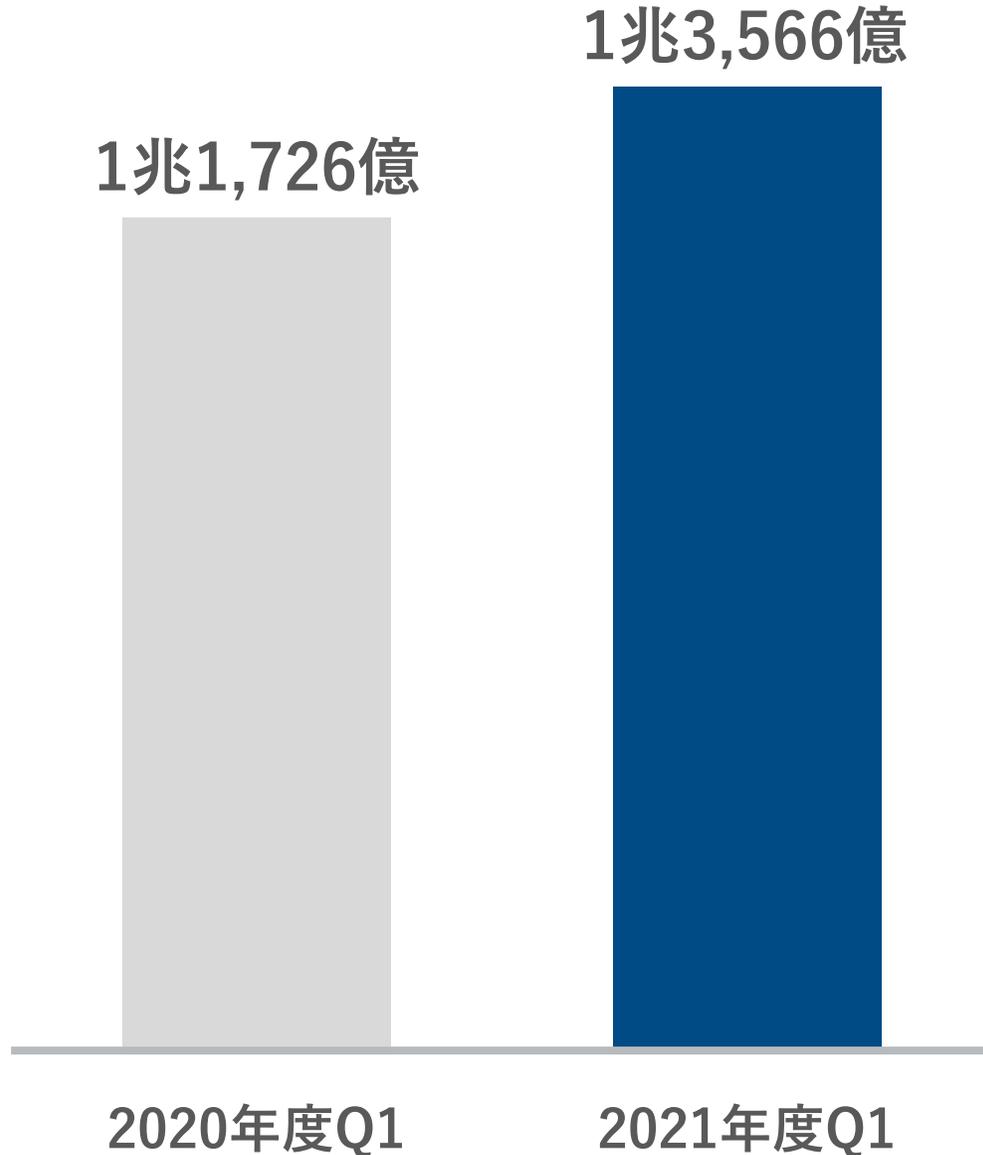
免責事項

本資料に含まれる計画、見通し、戦略その他の将来に関する記述は、本資料作成日時点において当社が入手している情報および合理的であると判断している一定の前提に基づいており、さまざまなリスクおよび不確実性が内在しています。実際の業績などは、経営環境の変動などにより、当該記述と大きく異なる可能性があります。また、本資料に記載されている当社および当社グループ以外の企業などにかかわる情報は、公開情報などから引用したものであり、情報の正確性などについて保証するものではありません。

2022年3月期 第1四半期 連結業績

売上高

[円]

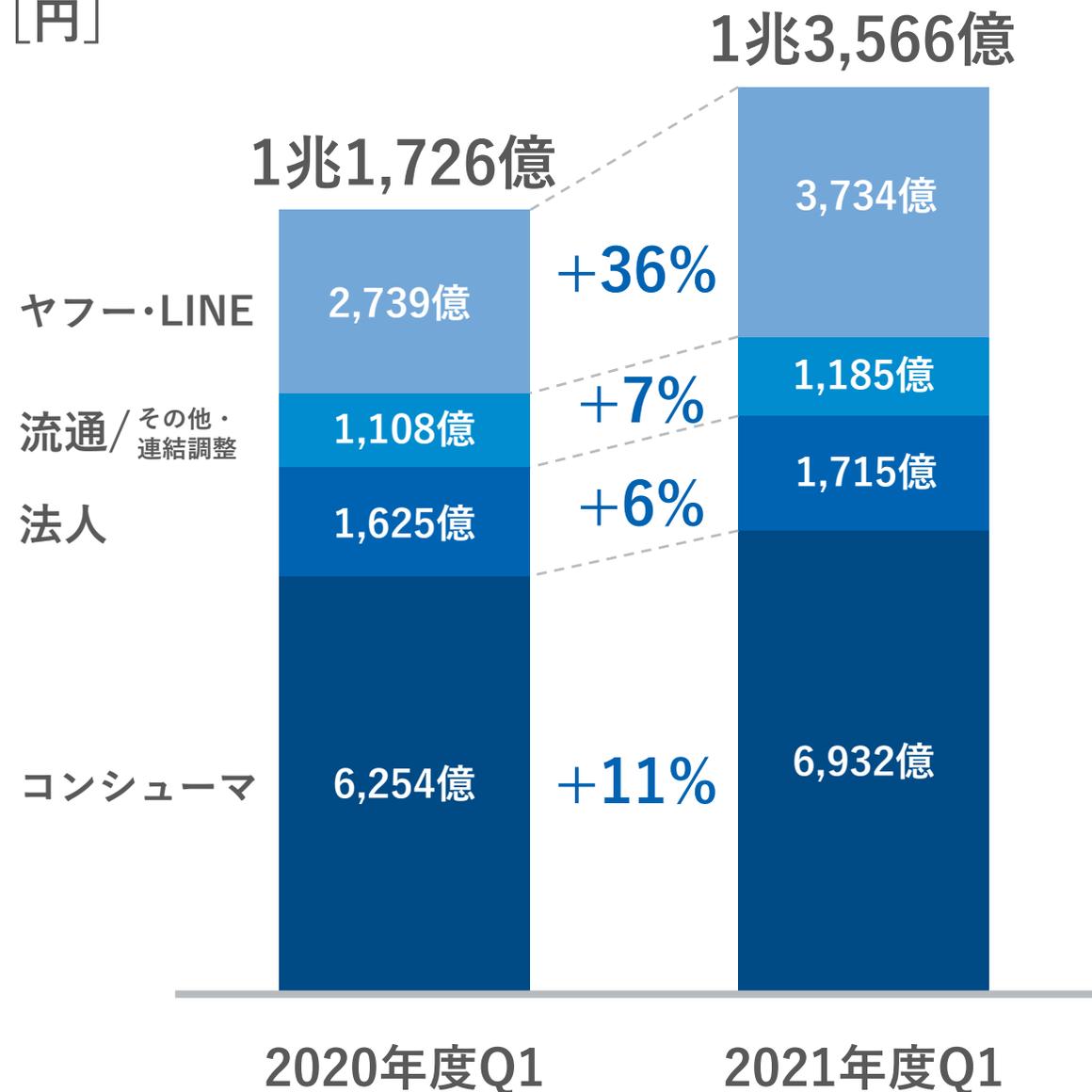


LINEの子会社化や
携帯端末の販売回復などにより

16%増収

売上高 セグメント別

[円]



全セグメント 増収

営業利益

SoftBank

[円]

2,799億

2,831億

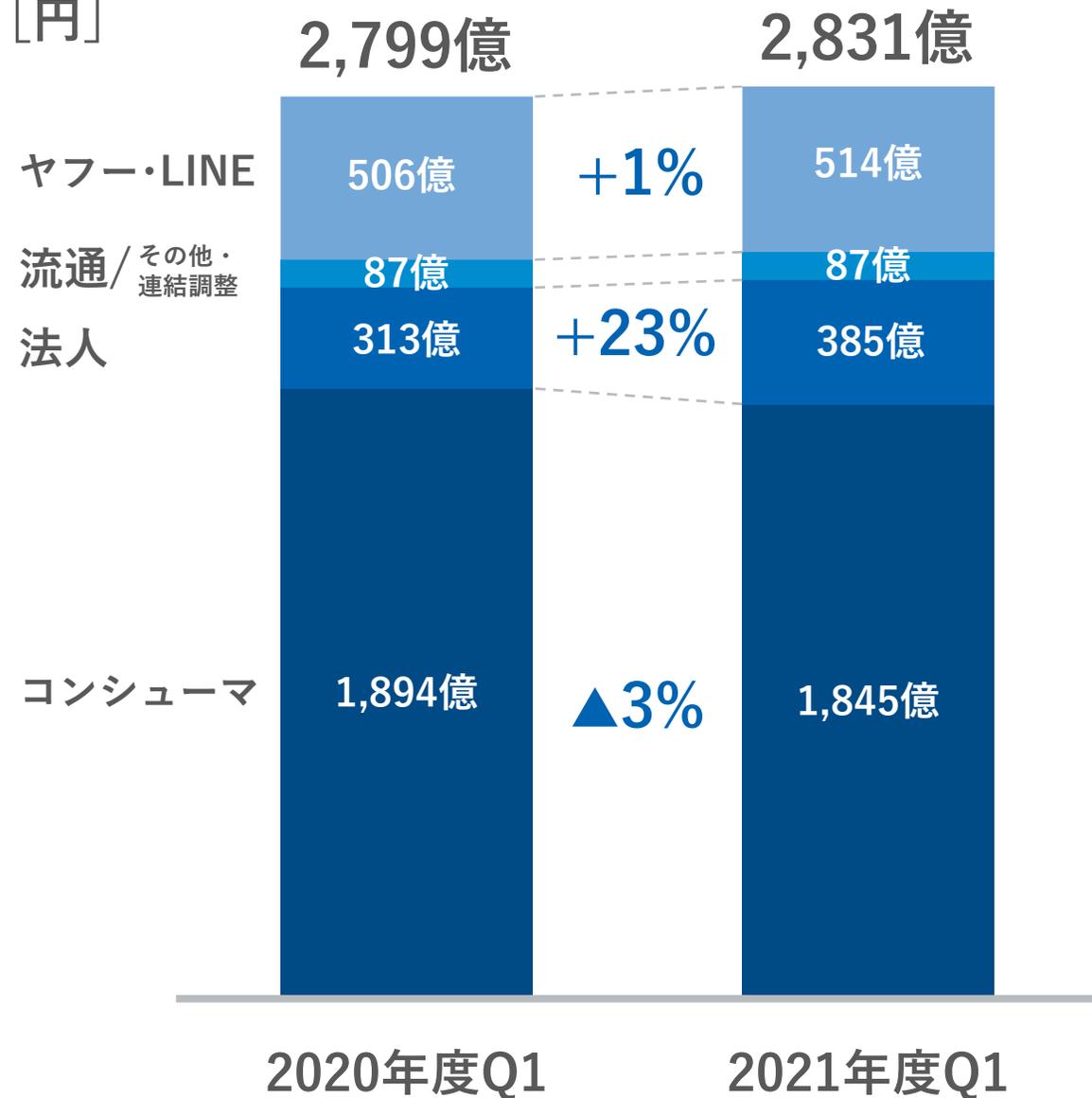
2020年度Q1

2021年度Q1

1%増益

営業利益 セグメント別

[円]



法人事業
23%増益

純利益

[円]

1,521億

1,510億

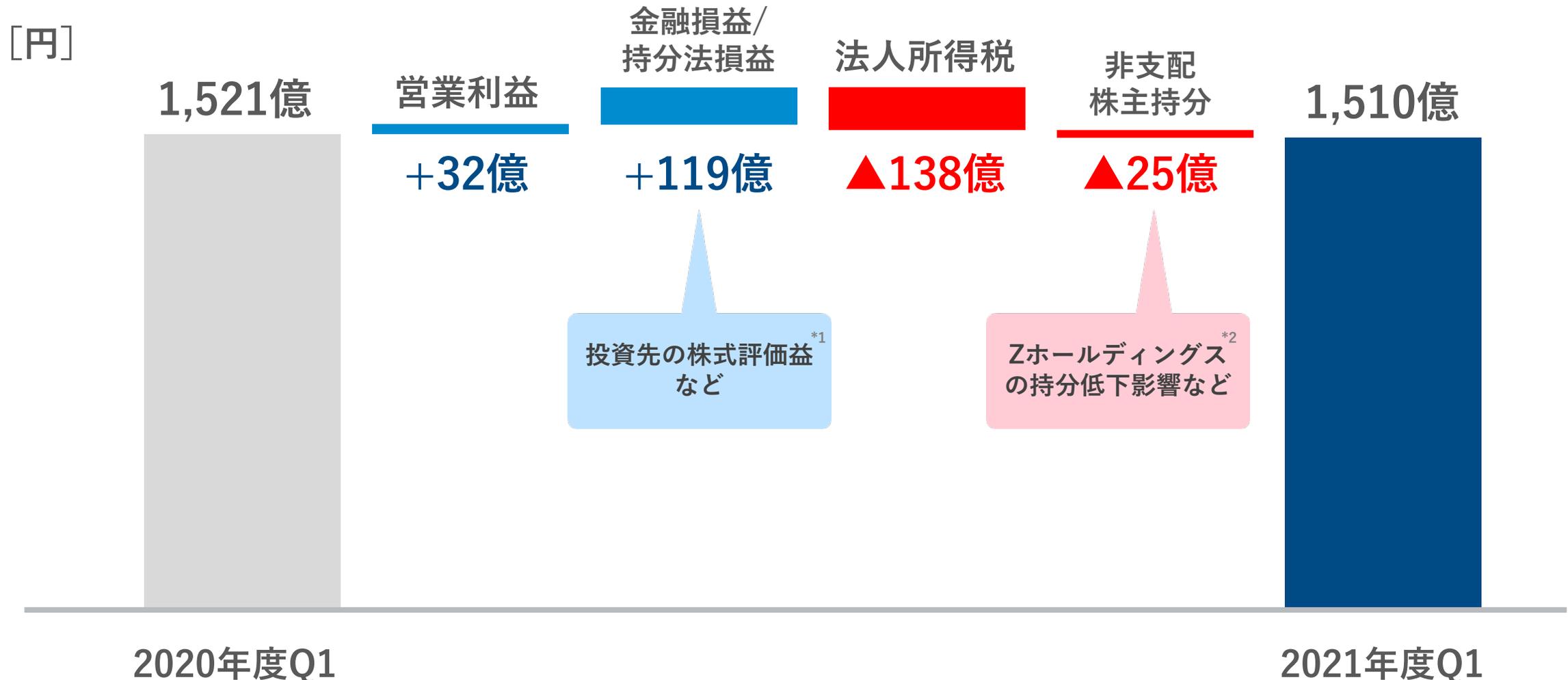
2020年度Q1

2021年度Q1

微減益

純利益 増減分析

金融損益は改善も 法人所得税の増加が影響



(*1) 主要因は、純損益を通じて公正価値で測定する金融商品(FVTPLの金融商品)から生じる収益などです。
(*2) 2021年3月のZホールディングス(株)とLINE(株)の経営統合に伴い、当社のZホールディングス(株)に対する経済的持分は44.6%から32.6%へ低下しました。

2021年度 第1四半期 連結業績

[円]

	2020年度 Q1	2021年度 Q1	増減	増減率
売上高	1兆1,726億	1兆3,566億	+1,839億	+16%
営業利益	2,799億	2,831億	+32億	+1%
純利益	1,521億	1,510億	▲ 12億	▲ 1%

2021年度 通期業績予想 進捗率

[円]

	2021年度 Q1実績	2021年度 通期予想	進捗率
売上高	1兆3,566億	5兆5,000億	25%
営業利益	2,831億	9,750億	29%
純利益	1,510億	5,000億	30%

2021年度 セグメント別 営業利益 進捗率

[円]

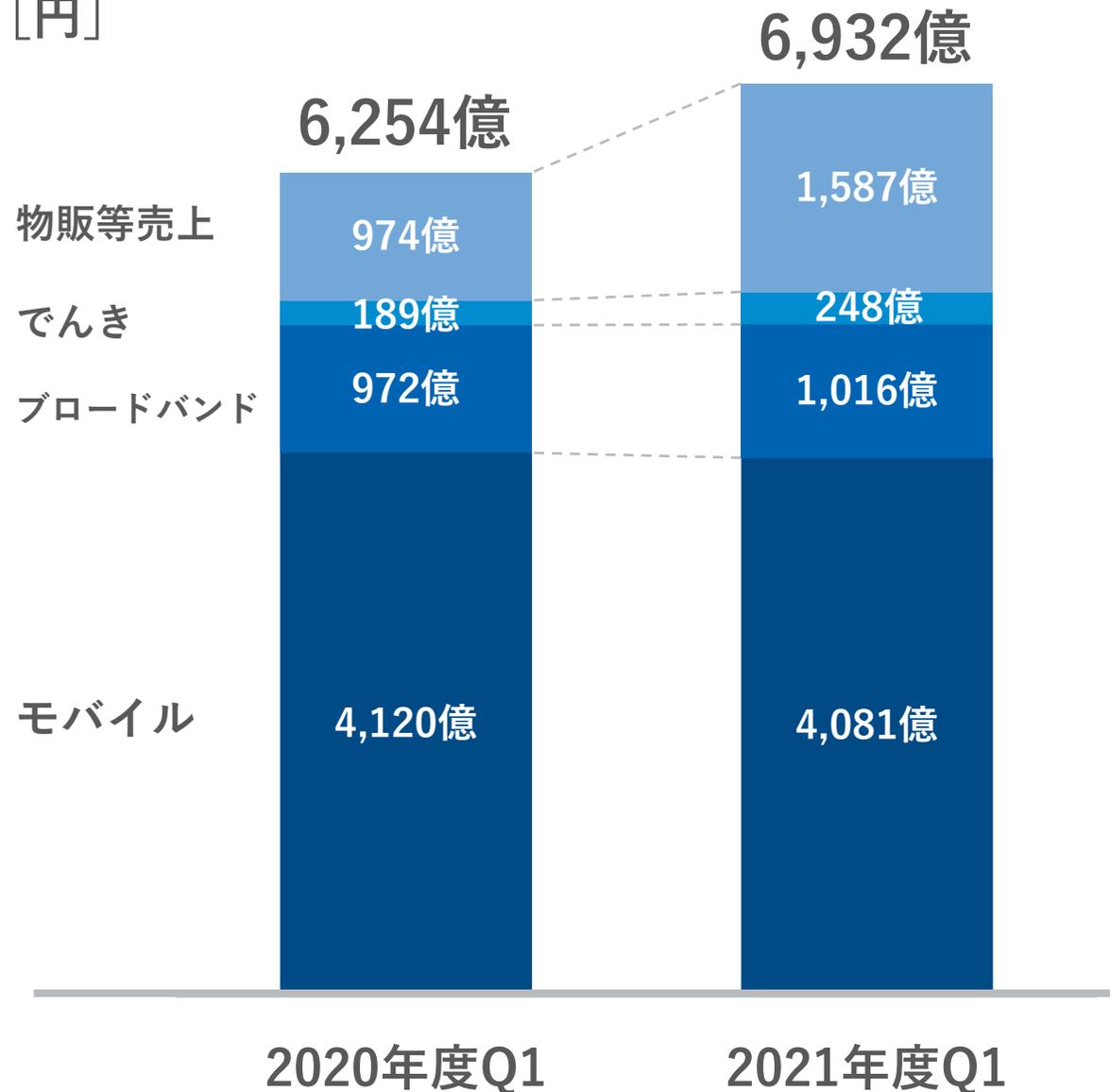
	2021年度 Q1実績	2021年度 通期予想	進捗率
コンシューマ事業	1,845億	6,420億	29%
法人事業	385億	1,280億	30%
流通事業	61億	225億	27%
ヤフー・LINE事業 +その他	539億	1,825億	30%
全社計	2,831億	9,750億	29%

コンシューマ 事業



コンシューマ事業 売上高

[円]



携帯端末の販売回復により

11%増収

コンシューマ事業 営業利益

SoftBank

[円]

1,894億

1,845億

2020年度Q1

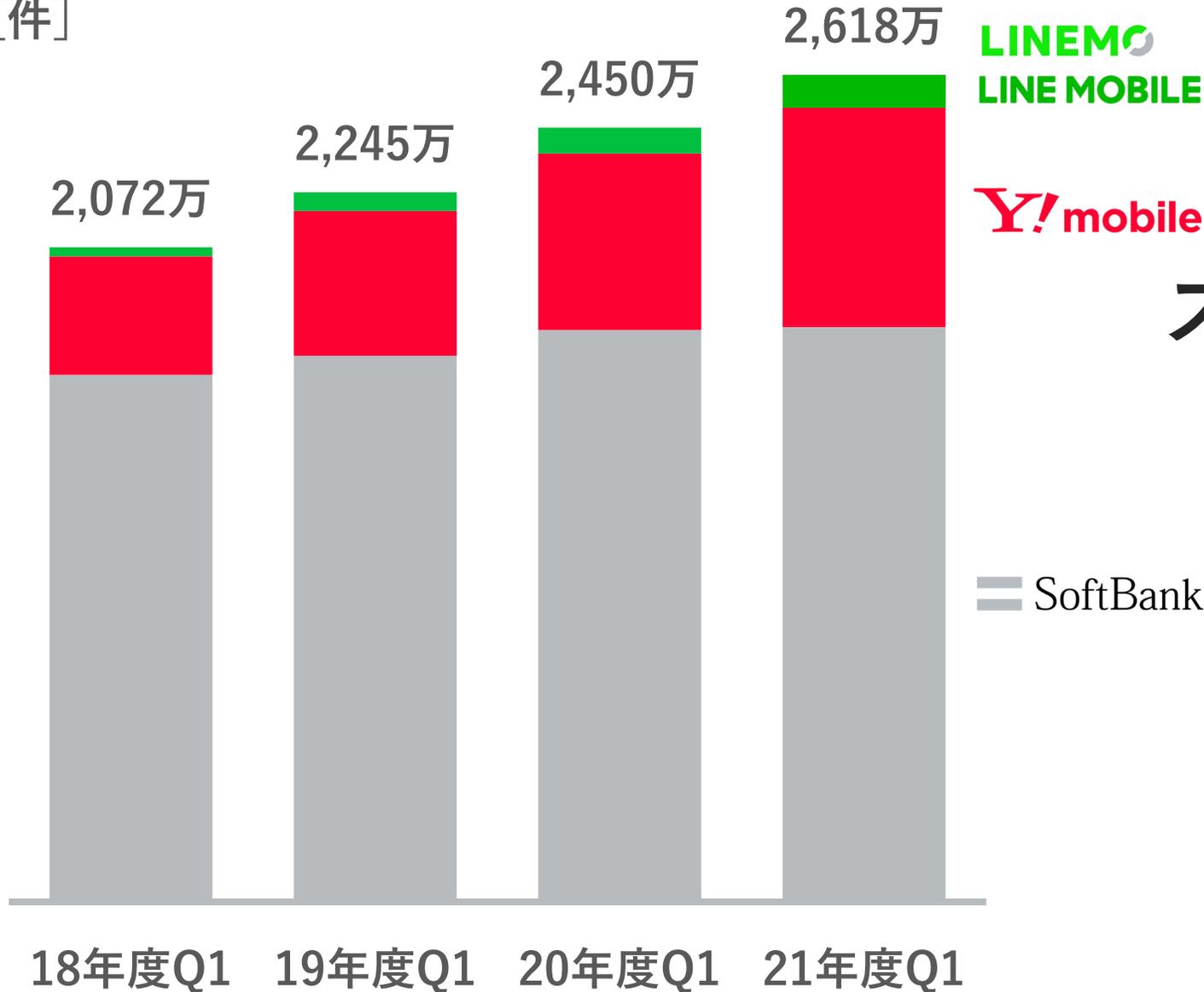
2021年度Q1

通信料値下げ影響などで

3%減益

スマートフォン 累計契約数

[件]

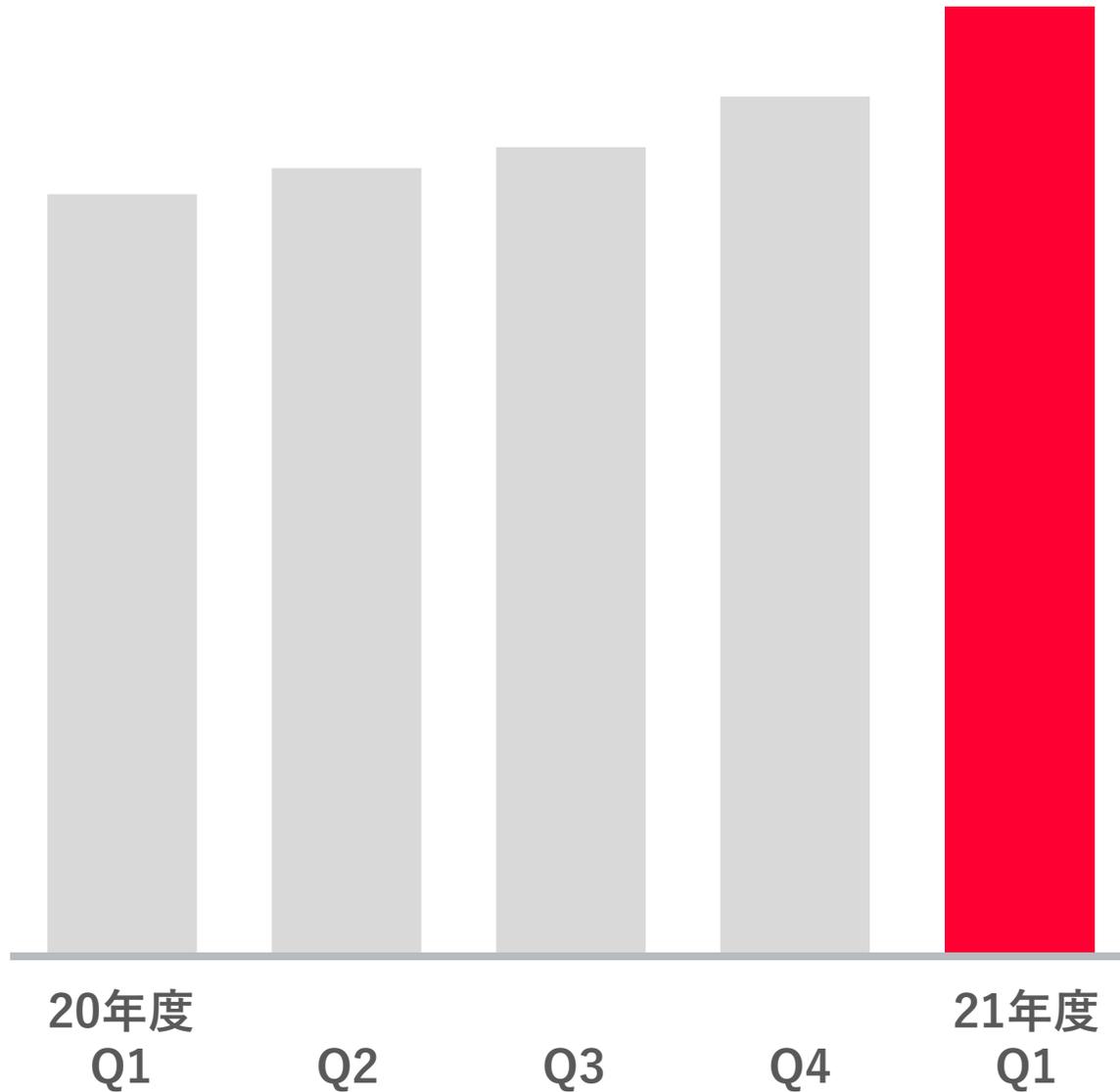


スマートフォン契約数

7%増

スマートフォン 累計契約数 (ワイモバイル)

[件]



Y!mobile

3カ月で10%増

(21年度Q1)

他事業者からの獲得が順調

自社内でのブランド移行 (流出抑止)

ワイモバイル

データくりこしを導入し さらに競争力を強化

① データくりこし登場^{*1} 余ったデータを翌月使える

対象：シンプルS/M/L
申込：不要 追加料金：不要

② データ増量オプションを改定^{*2}

対象：シンプルS/M/L
申込：必要 月額料：550円

■ データ増量オプション

料金プラン	シンプルS	シンプルM	シンプルL
月間データ容量 (オプション加入時)	規定容量:3GB ▼ 4GB ▶ 5GB	規定容量:15GB ▼ 18GB ▶ 20GB	規定容量:25GB ▼ 28GB ▶ 30GB

※データ増量無料キャンペーン2に加入した場合1年間無料

(*1)くりこしたデータ量は翌月末まで利用可能です。くりこしできるのは、規定容量とデータ増量オプションで増量した容量のみであり、通常速度に戻すお申し込みで追加購入したデータ量はくりこしできません。くりこしできるデータ量には上限があります。詳細はウェブサイトをご覧ください。(*2) 2021年8月18日以降に新規契約と同時に申し込みの場合、お申し込み当月から適用になります。2021年8月17日以前にデータ増量オプションに加入いただいている場合、2021年9月1日より適用となります。初めてデータ増量オプション(550円/月)に加入した個人のお客さまを対象に、オプションの月額料を加入翌月から12カ月間無料といたします。なお、本オプション加入当月は、オプションの初月無料特典が適用されます。

小容量ニーズに対応した新プランを導入

選べる 2 つの料金プラン

LINEMOはオンライン契約限定

NEW

ミニプラン 基本料 月額

税抜 **900** 円
(税込 990 円)

3
GB

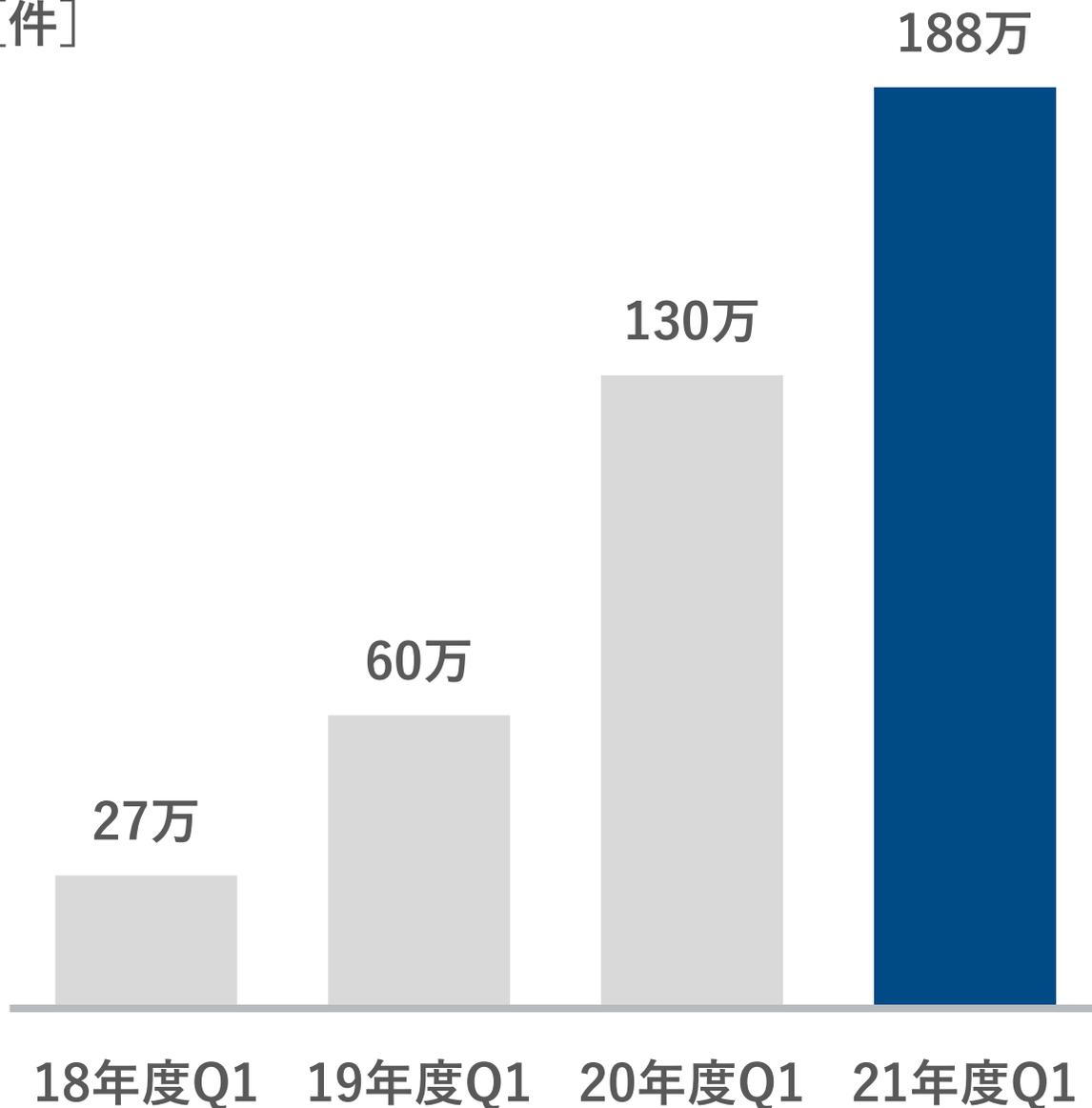
スマホプラン 基本料 月額

税抜 **2,480** 円
(税込 2,728 円)

20
GB

でんき 累計契約数

[件]



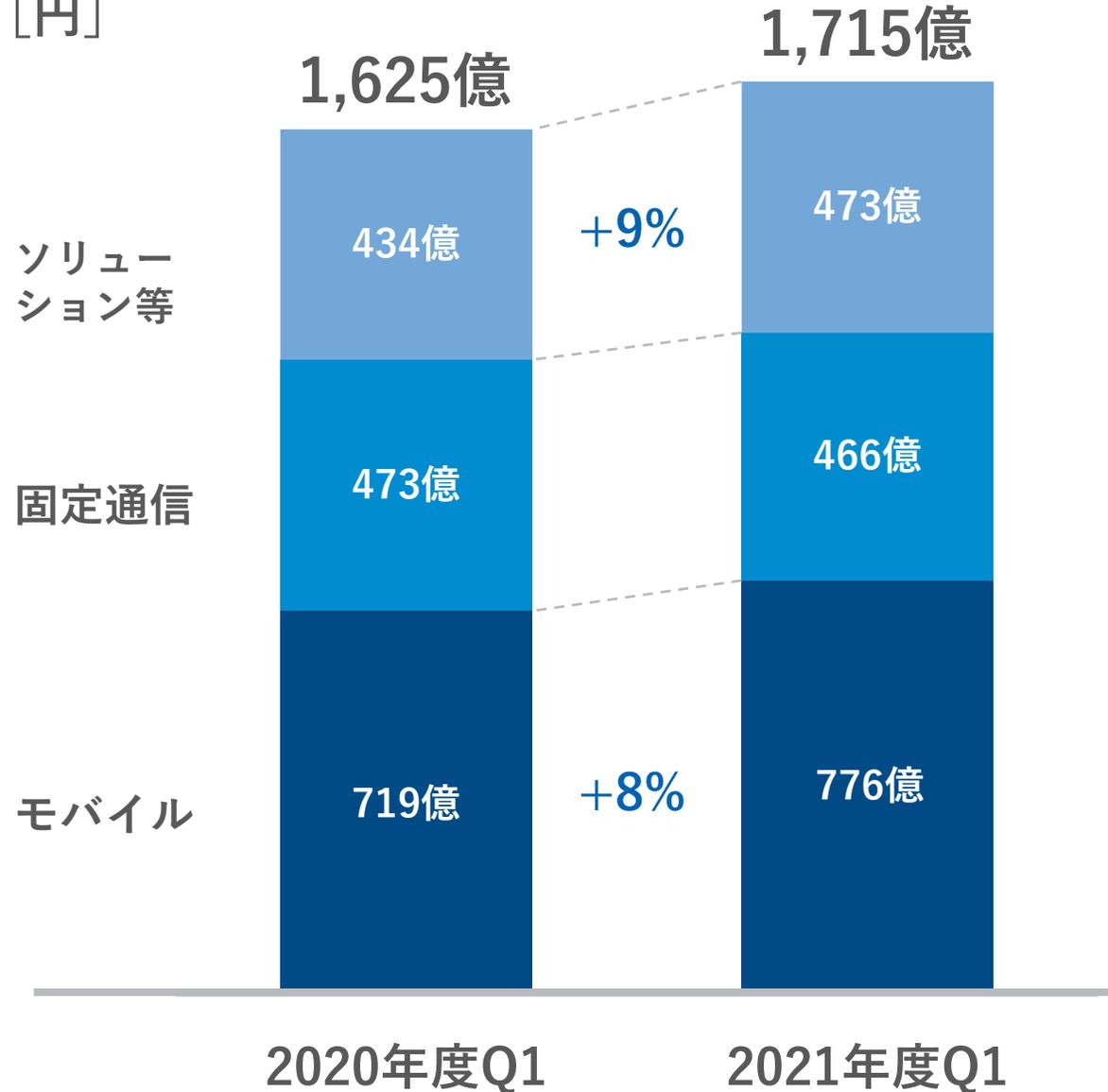
でんき契約数
45%増

法人事業



法人事業 売上高

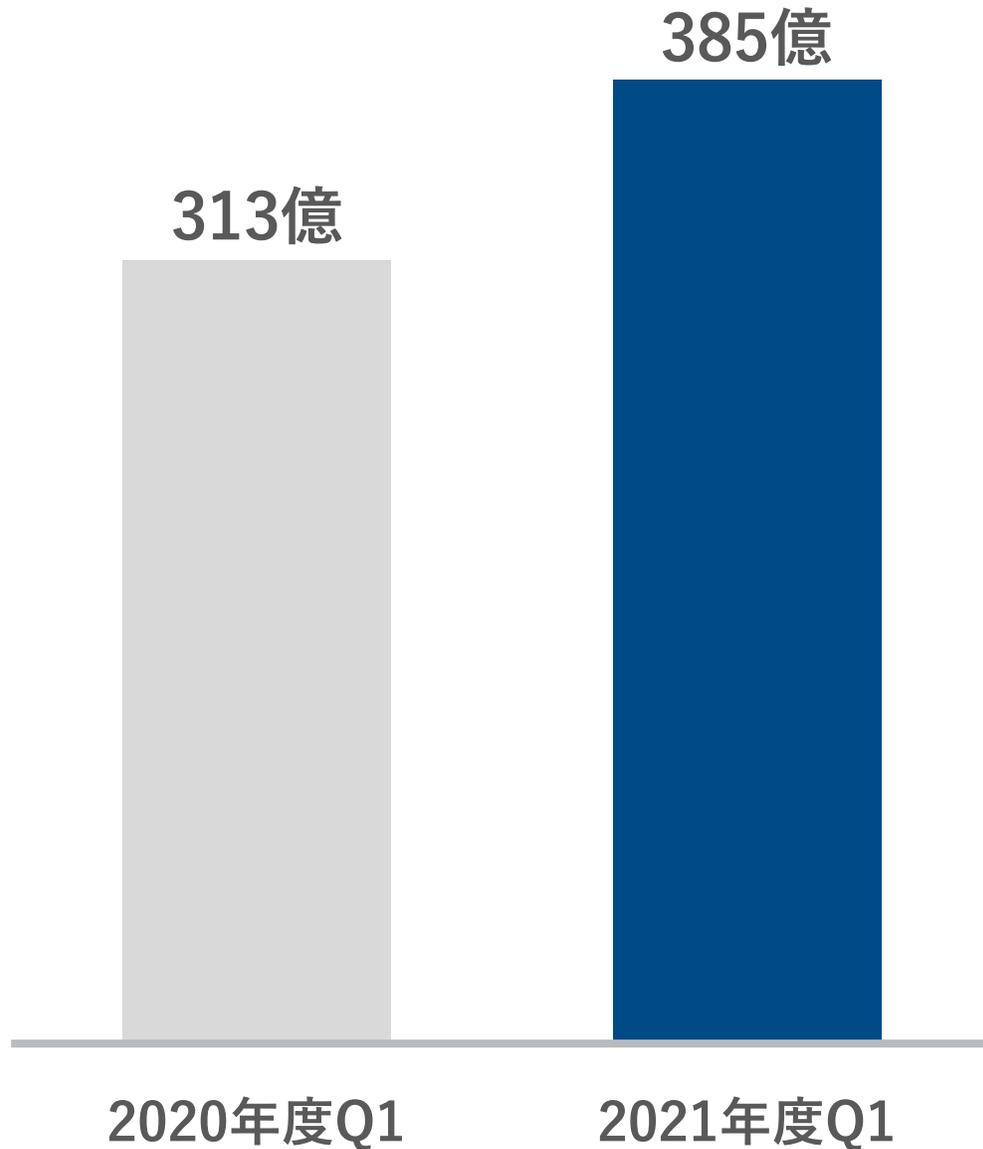
[円]



6%増収
ソリューション等が9%増

法人事業 営業利益

[円]



23%増益

通信単体売り

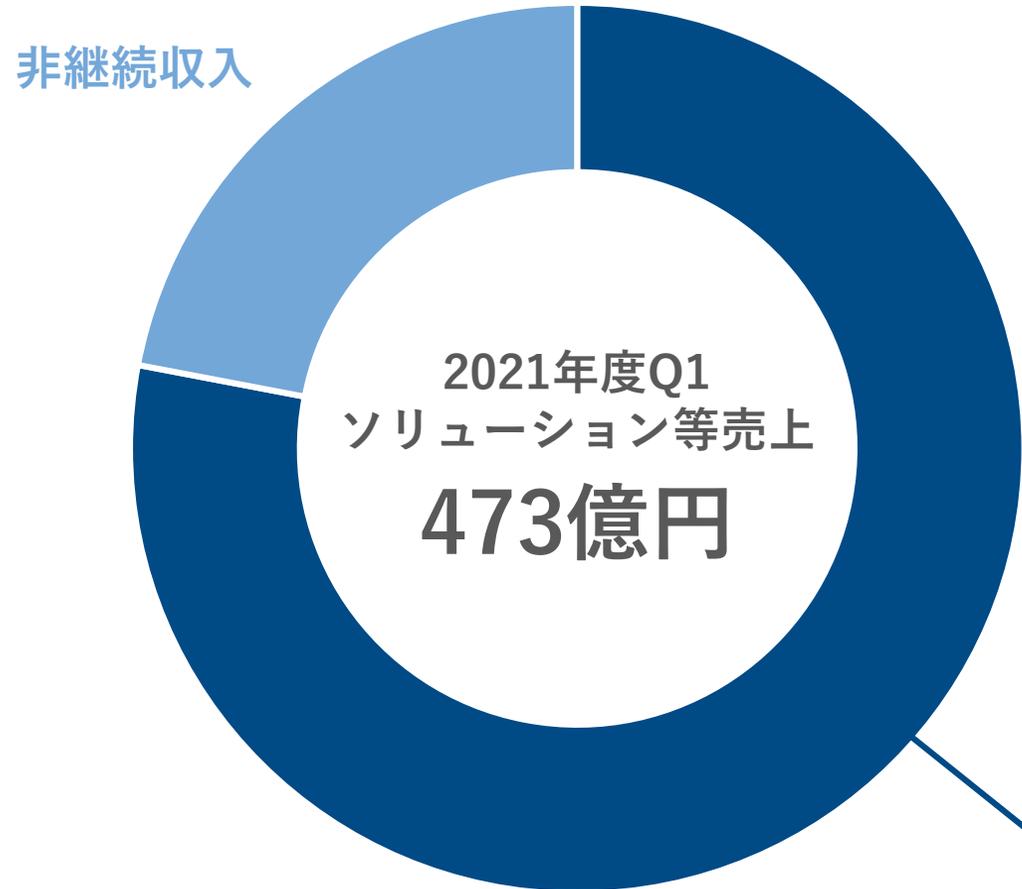


コスト削減に焦点

ソリューション型ビジネス



経営課題の解決に焦点



ソリューション等売上に占める
継続的な収入

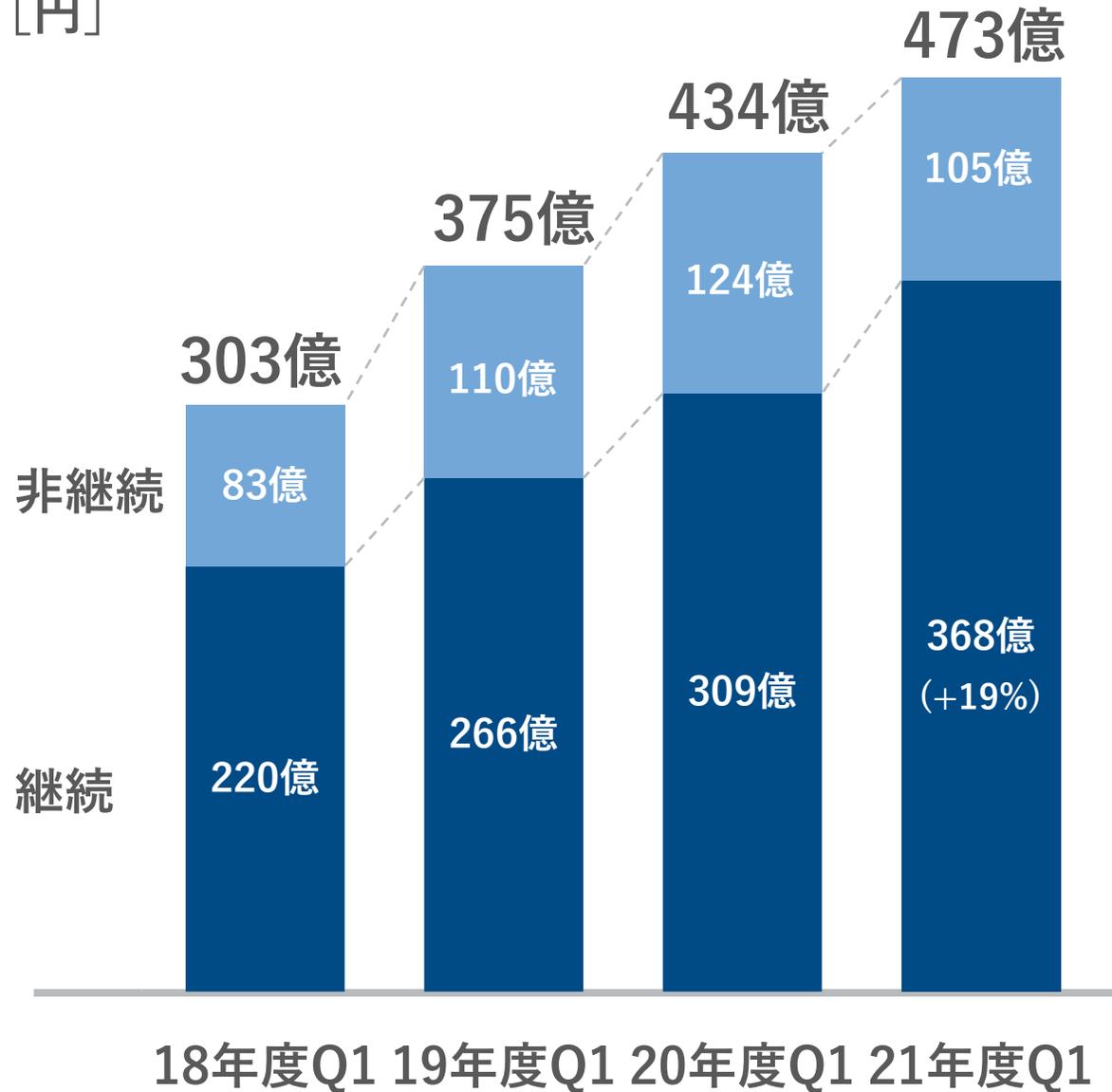
7割以上

継続収入

- クラウド・セキュリティ・IoTなどのうち継続的な収入
- データセンター・デジタルマーケティングなどの収入

法人事業 ソリューション等 売上高

[円]



前年同期比
継続収入が19%増加し
安定的な
業績拡大に貢献

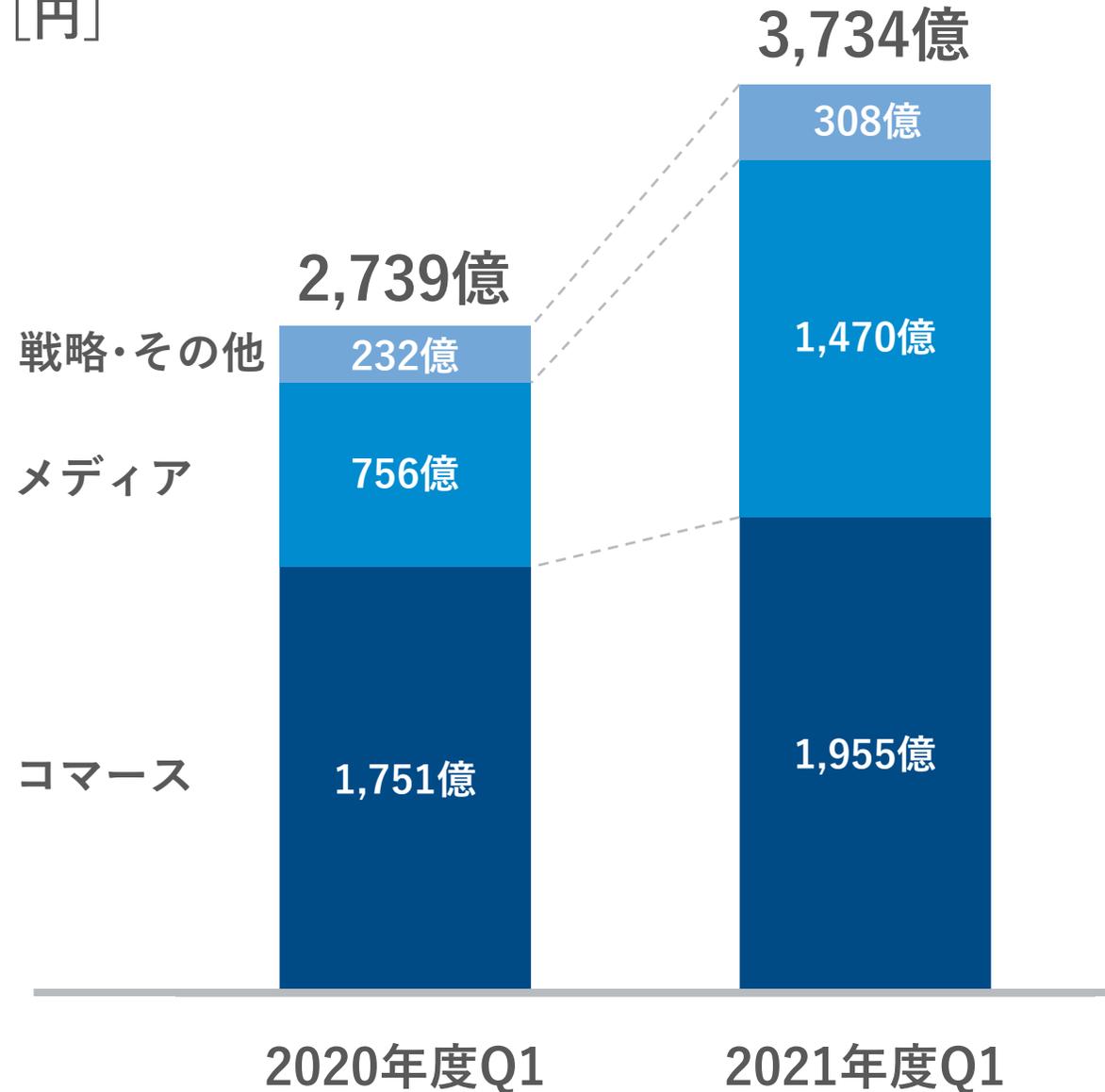
YAHOO! JAPAN

LINE



ヤフー・LINE事業 売上高

[円]

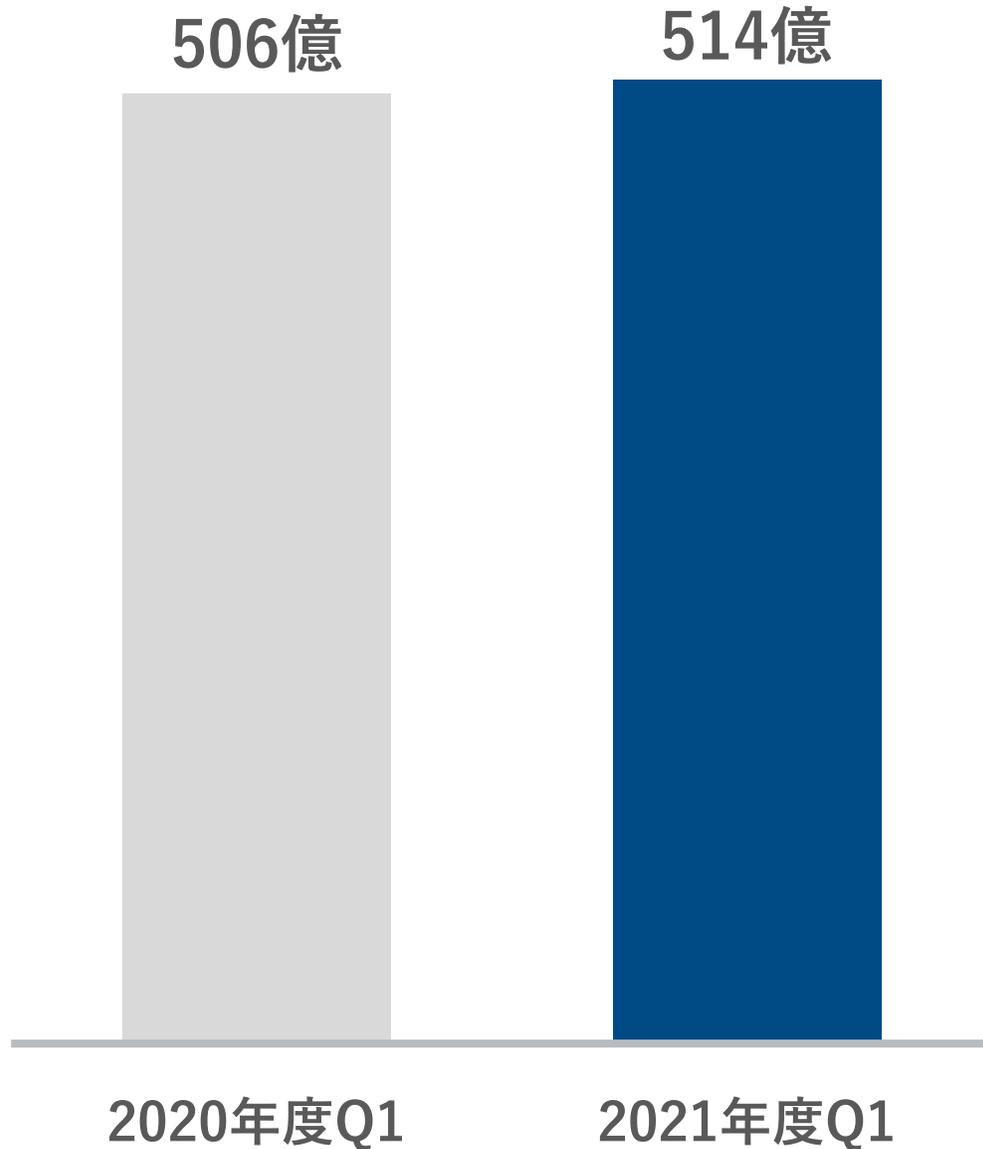


LINEの子会社化により

36%増収

ヤフー・LINE事業 営業利益

[円]

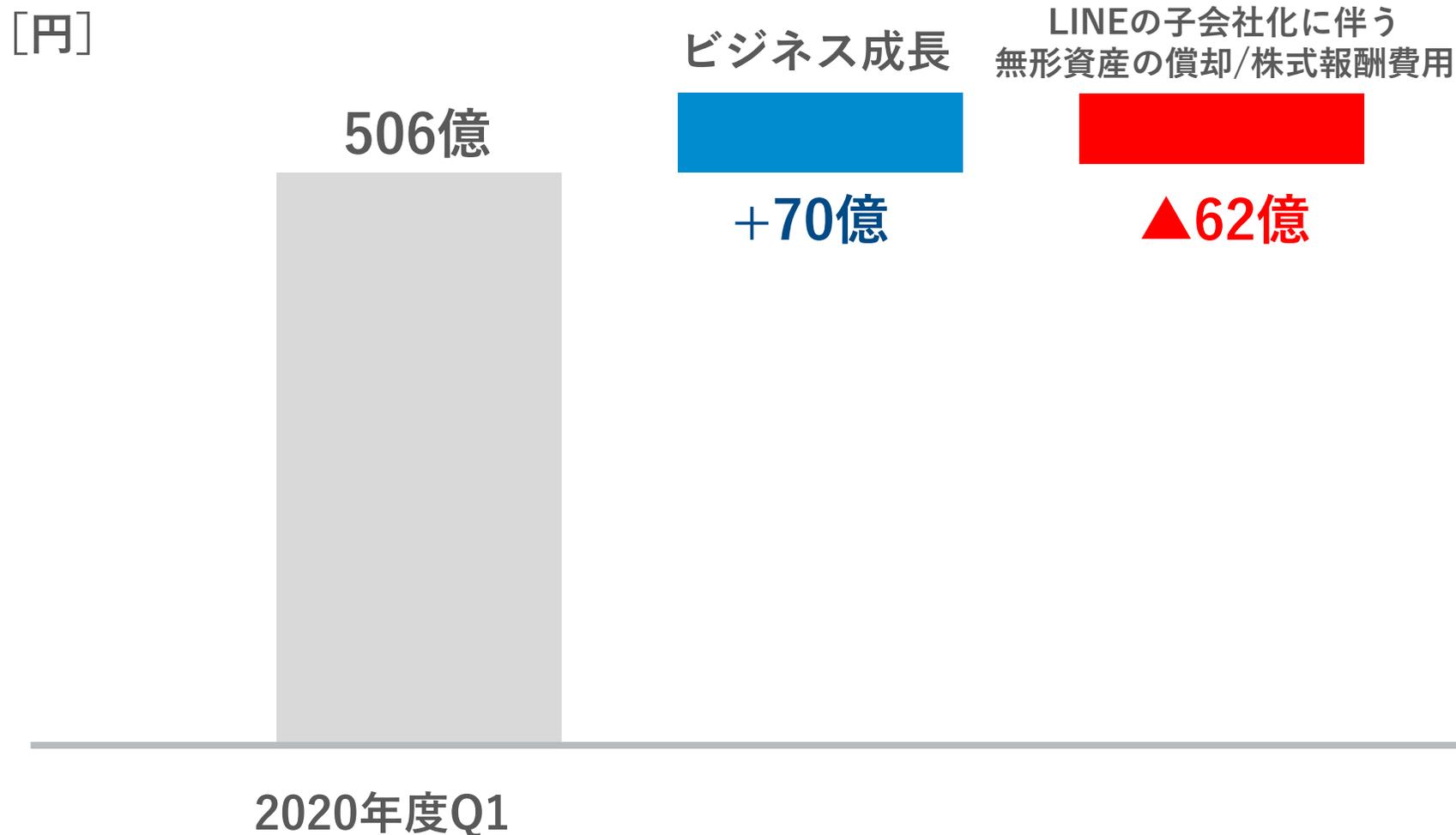


LINEの子会社化に伴う
会計上の費用増を吸収し

1%増益

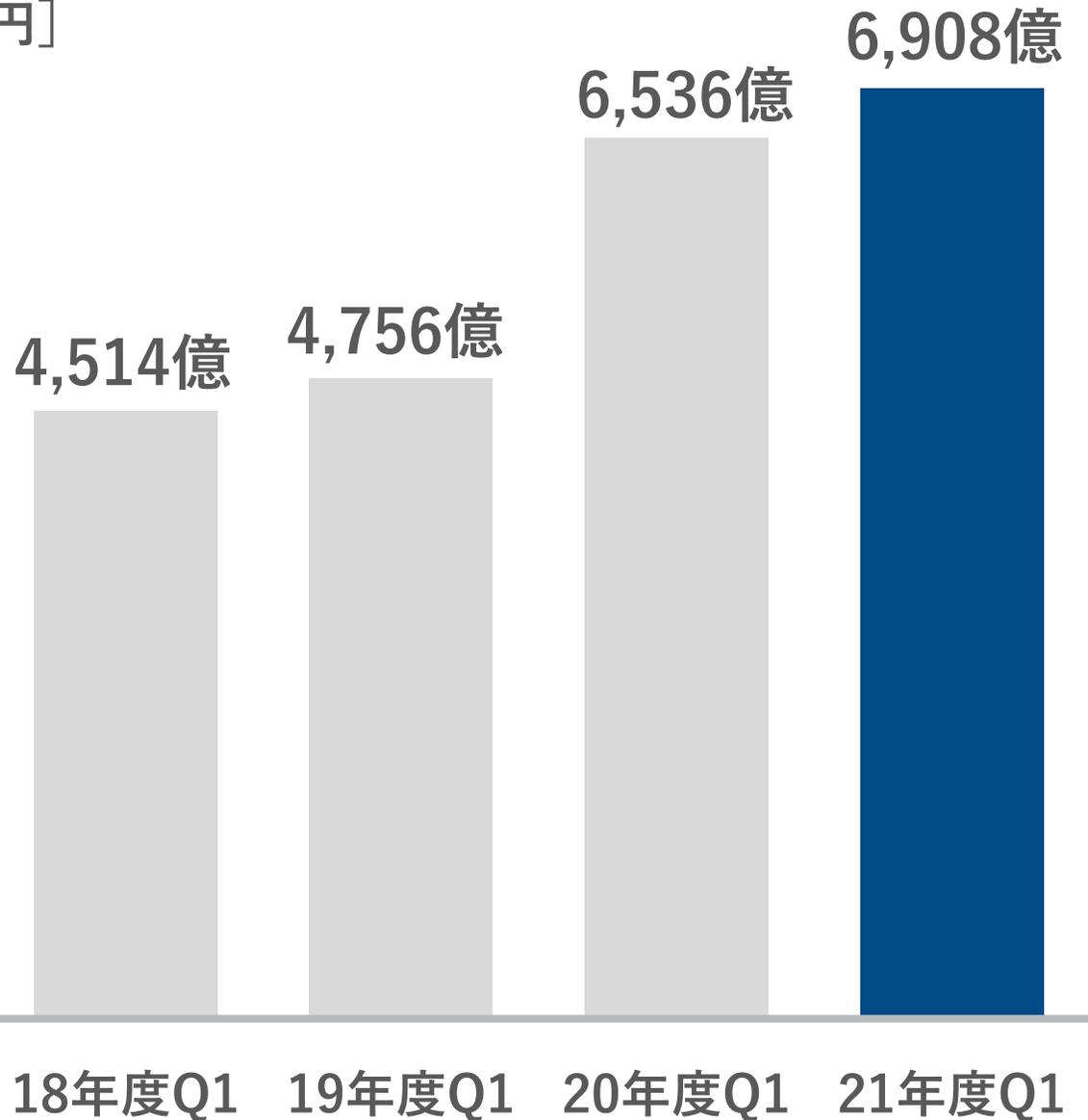
ヤフー・LINE事業 営業利益 増減分析

LINE子会社化に伴い会計上の費用増加もビジネスは順調



ヤフー・LINE事業 物販eコマース取扱高

[円]



物販eコマース取扱高

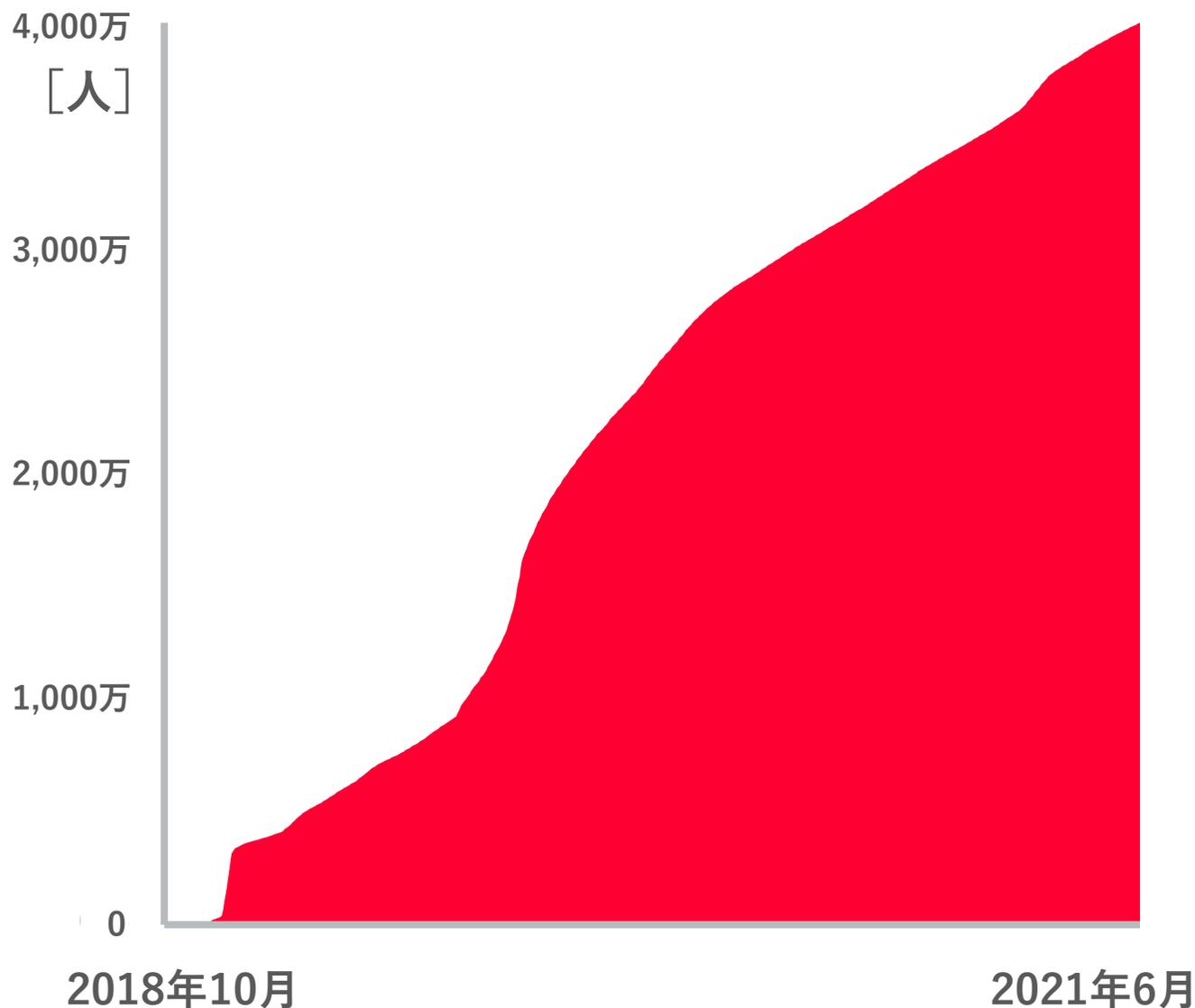
6%増

(定義) 物販eコマース取扱高：リユース事業の取扱高、ショッピング事業取扱高、その他(物販)取扱高、アスクル株式会社におけるBtoB事業インターネット経由売上収益(20日締め)を含みます。



スマホ決済サービス 「PayPay」

「PayPay」登録ユーザー数 (累計)



ユーザー数
4,000万人超
(2021年6月)

「PayPay」決済回数

7.9億回

4.3億回

0.5億回

2019年度Q1

2020年度Q1

2021年度Q1

決済回数(四半期)

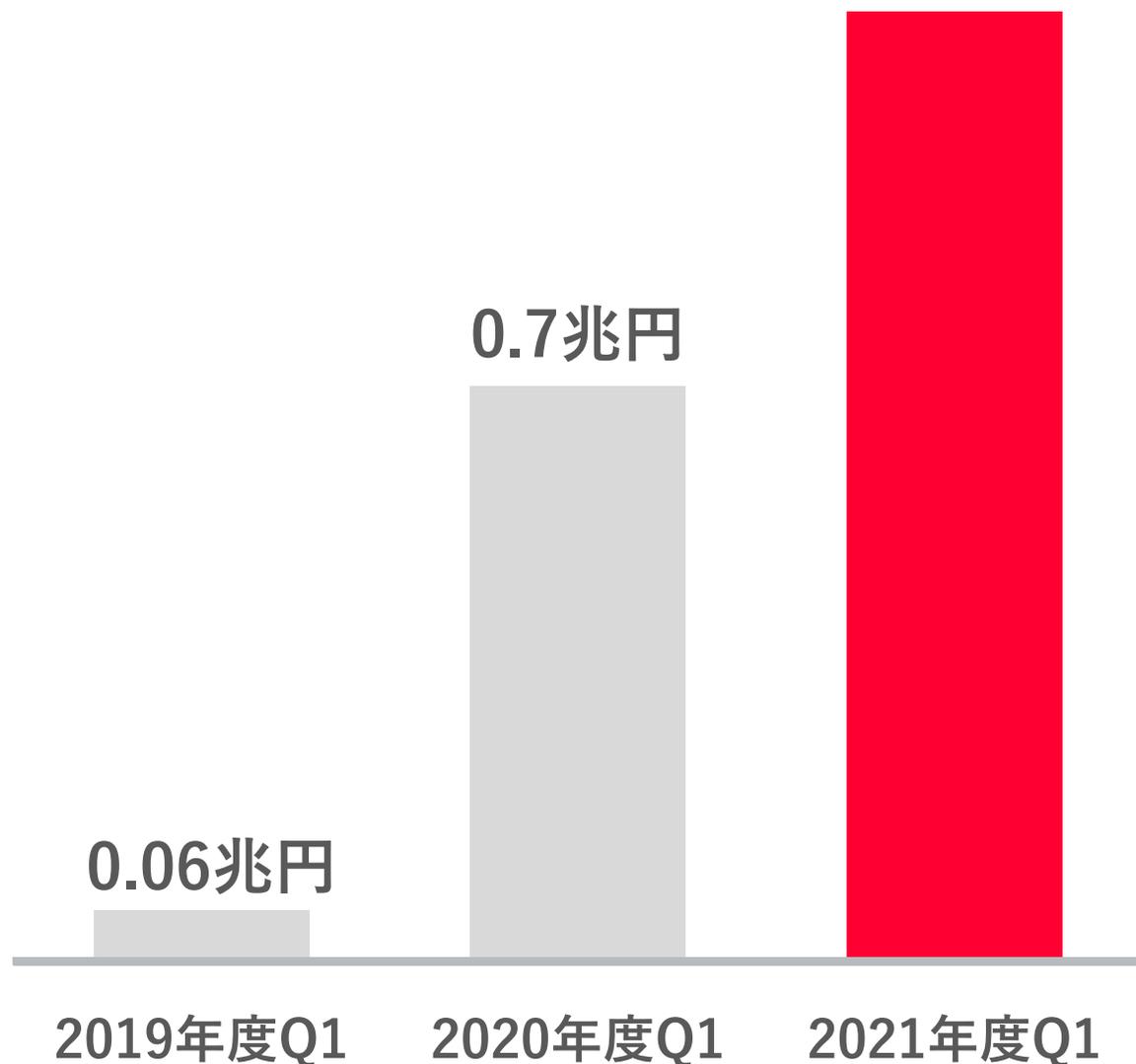
7.9億回

前年同期比 1.8倍

(出所) PayPay株式会社
(定義) 決済回数：ユーザー間でのPayPay残高の「送る・受け取る」機能の利用回数や
Alipayアプリを利用しての決済回数は含みません

「PayPay」決済取扱高 (GMV)

1.2兆円



決済取扱高(四半期)

1.2兆円

前年同期比 1.7倍

NAVER社との連携 × Beyond Japan



ブロックチェーン技術への取り組み

米TBCASoft, Inc.へ共同出資

※その他既存株主：
創業者、Foxconn Ventures、
FarEastOne子会社等



最大500万ドルの追加出資

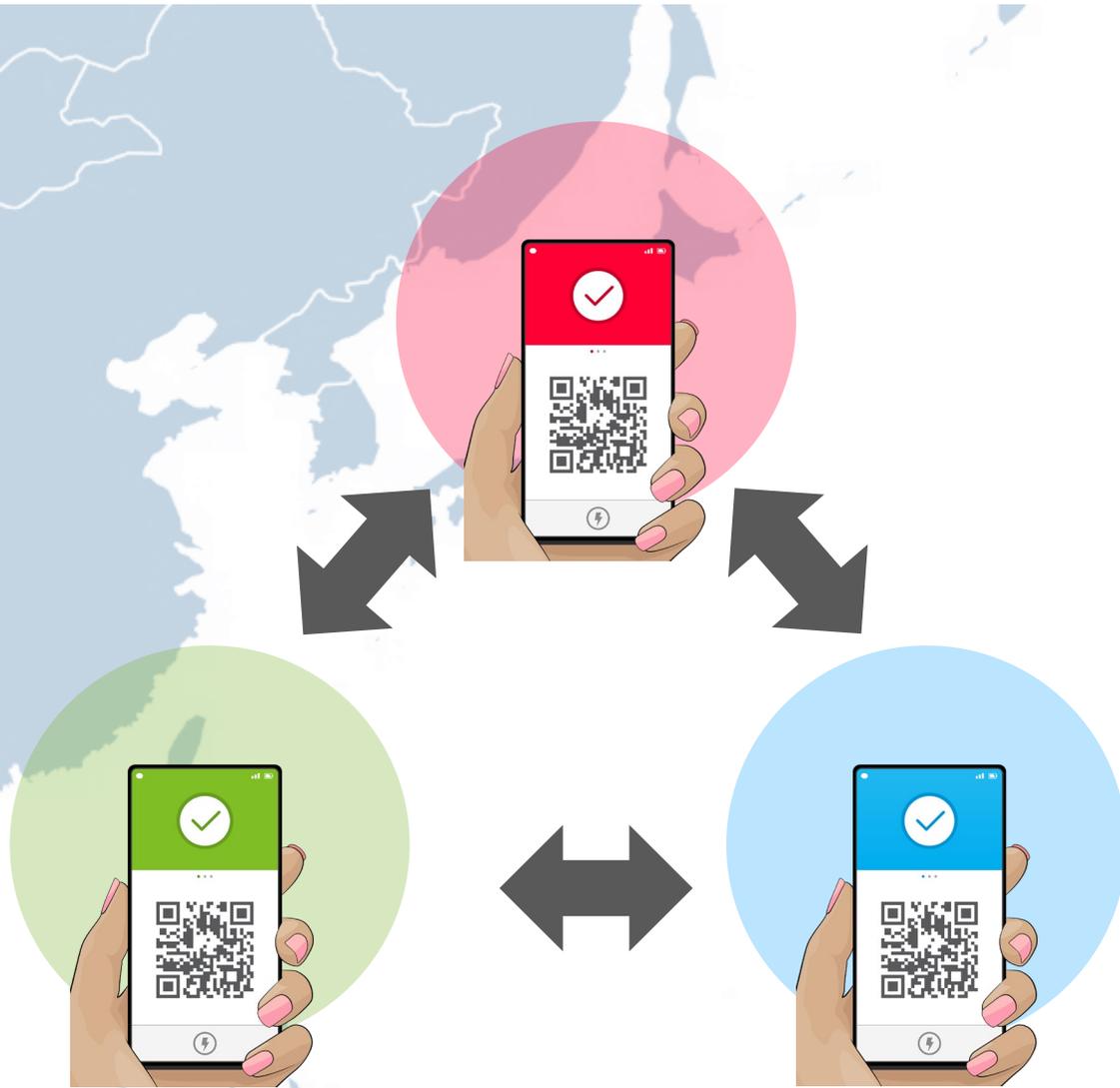


リードインベスターとして
最大2,000万ドルの新規出資



ブロックチェーン技術を活用した
QR決済の国際ネットワークを提供

共同出資の目的



ブロックチェーンを活用した
国際QR決済経済圏を
アジアから世界へ

SoftBank

NAVER



PayPay

台湾のフィンテック事業者のQRコード決済
台湾の通信キャリアのQRコード決済

まとめ

1

売上高・営業利益 前年同期比増加

2

利益の通期計画に対し 進捗率30%

3

通信料値下げ影響を法人事業の好調が上回る

4

PayPay 決済取扱高 1.2兆円 (前年同期比1.7倍)



情報革命で人々を幸せに



The logo consists of two horizontal gray bars stacked vertically, positioned to the left of the text.

SoftBank